

事業効果

泉南地区 地域総合オアシス整備事業

事業名	大項目 (事業共通)	農空間のもつ 多面的機能	事業による効果		受益者	
			効果の指標等	具体的な効果の内容(地域の状況等)		
地域総合オアシス整備事業 (ため池整備)	費用便益分析					
	安全・安心	国土・環境保全	費用便益比 (B / C)	老朽化したため池堤体が決壊した場合に予想される被害を改修によって未然に防止する効果 ・ 想定被害額 B = 3,807,215千円 ・ 対象事業費 C = 1,571,130千円 (防災事業に要する費用) ・ 投資効率 (費用便益比) B/C = 2.42	ため池下流の住民	
	定性的評価等					
	安全・安心	食料生産	ため池の受益面積	農業用水の確保により生産基盤が保全され農産物が安定供給される効果 (泉南地区の事業対象ため池の受益面積194.0ha)		農家
				老朽化した既存の水利施設を更新することにより、旧施設の機能が継続して発現する効果		
		国土・環境保全	ため池の整備により農業用水が確保され、水田、畑の維持保全につながることにより、地下水のかん養や、土砂流出防止といった、国土・環境を保全する効果		府民	
			かんがいのため水田に導水された農業用水が地下に浸透し、さらに河川に還元され流況安定に寄与する効果			
	防災	貯水量	火災発生時の防火用水や、震災時の生活用水として活用 最大貯水量 47万 t		周辺住民	
			降雨時の雨水の一時貯留施設としての効果			
	活力	健康・レクリエーション	利用状況	ため池周辺の散策等、公園的な利用効果		利用者
		交流	利用状況	都市住民によるアメニティ施設の利用		利用者
	快適性 (生活環境)	生活	生活雑排水の流入やごみの不法投棄等により悪化したため池とその周辺が、オアシス整備事業により、改善され、快適な生活・住環境を形成する効果			周辺住民
景観		オアシス整備事業により、周辺の地域資源と調和した美しい水辺景観を創造			府民	
環境 (自然環境)	生きものの生息	ため池は淡水魚や野鳥や水生生物等の生息空間(ビオトープ)となっており、ため池が適切に維持管理され、また生き物に配慮した整備を行うことによる、生態系の保全効果			府民	
その他	文化・伝統	歴史的文化遺産であるため池文化の保存			府民	